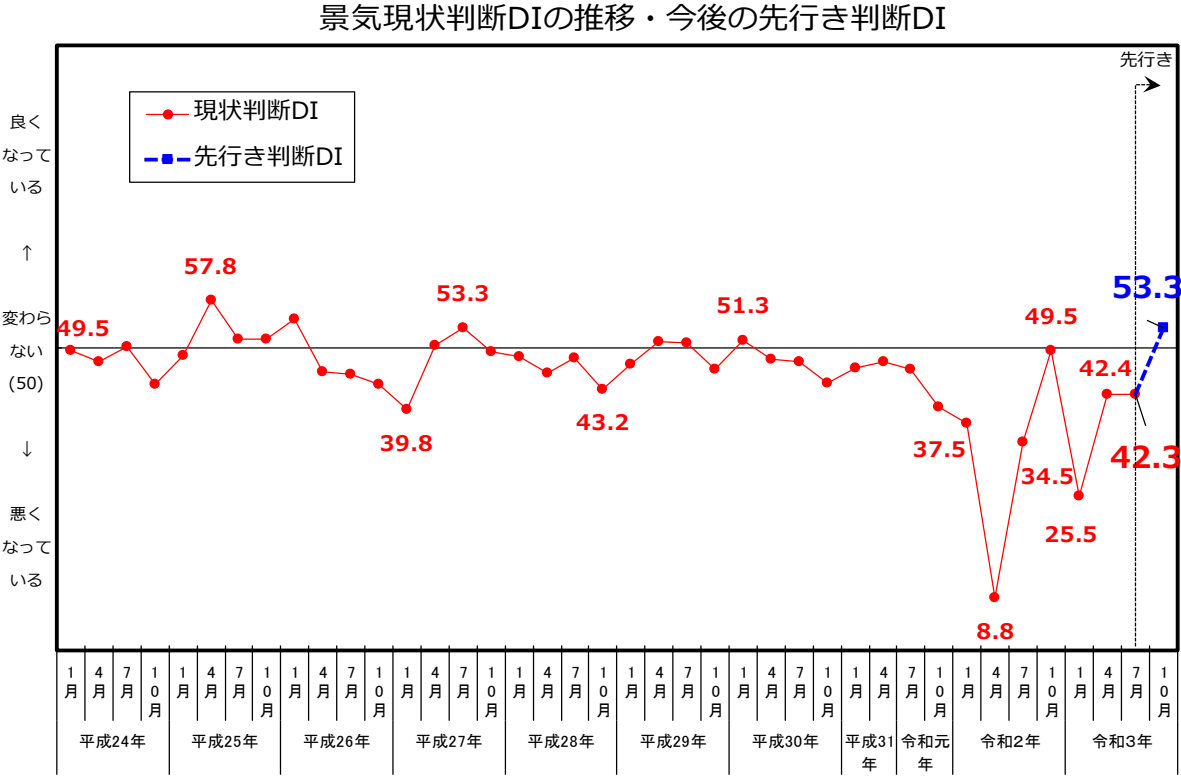


青森県景気ウォッチャー調査

(令和3年7月期)

調査期間 令和3年7月1日～7月26日 回答率 100%

概 況
<p>7月期の景気の現状判断DIは42.3となり、前期から0.1ポイントの低下となり、景気の横ばいを示す50を14期連続で下回った。</p> <p>先行き判断DIは、現状判断DIと比べて11.0ポイント上昇の53.3となった。</p>



令和3年8月

青森県企画政策部統計分析課

1. 結果概要

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント低下、「やや良くなっている」が4.2ポイント低下、「変わらない」が11.6ポイント上昇、「やや悪くなっている」が7.3ポイント低下、「悪くなっている」が0.9ポイント上昇となった。

全体では42.3となり、前期から0.1ポイント低下し、景気の横ばいを示す50を14期連続で下回った。

判断理由では、控えてきた計画を実行に移してきている、購買活動が徐々に活発になりつつあるという声がある一方で、観光業・飲食業を中心に景気が底のまま推移している、コロナ禍が長期化して経済活動が停滞しているなどの声があった。また、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んでいないことを挙げる声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で1.5ポイント低下、企業関連で6.9ポイント上昇、雇用関連で3.6ポイント低下となった。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青と津軽は低下、県南は上昇、下北は横ばいとなり、いずれも景気の横ばいを示す50を下回っている。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

今期調査の現状判断DIと比べると、「良くなる」が2.0ポイント上昇、「やや良くなる」が21.0ポイント上昇、「変わらない」が11.0ポイント低下、「やや悪くなる」が5.0ポイント低下、「悪くなる」が7.0ポイント低下となった。

全体では、今期調査の現状判断DIと比べて11.0ポイント上昇の53.3となり、景気の横ばいを示す50を上回った。

判断理由では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種による人出の増加や消費活動の高まりを期待する声が多かった一方で、夏祭りの中止やワクチン接種の遅れ、東京オリンピック終了後の感染拡大への懸念を挙げる声があった。また、小売業ではプレミアム商品券への期待感、建設業ではウッドショックによる建築資材の遅れなど、業種特有の要因を挙げる声もあった。

② 分野別の動向

今期調査の現状判断DIと比べて、家計関連全体で12.6ポイント上昇、企業関連で2.8ポイント上昇、雇用関連で14.3ポイント上昇となった。

③ 地区別の動向

今期調査の現状判断DIと比べて、全地区でポイントが上昇した。

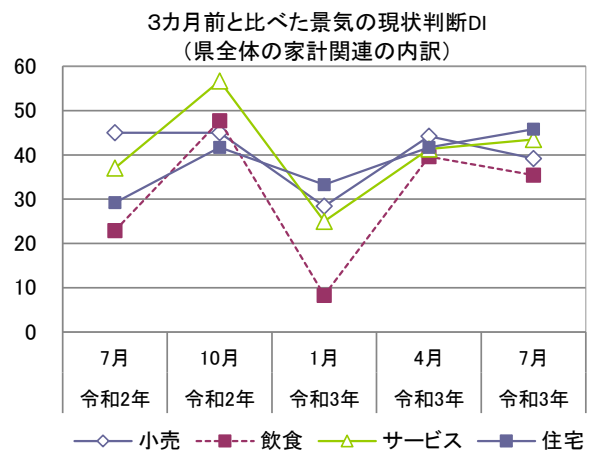
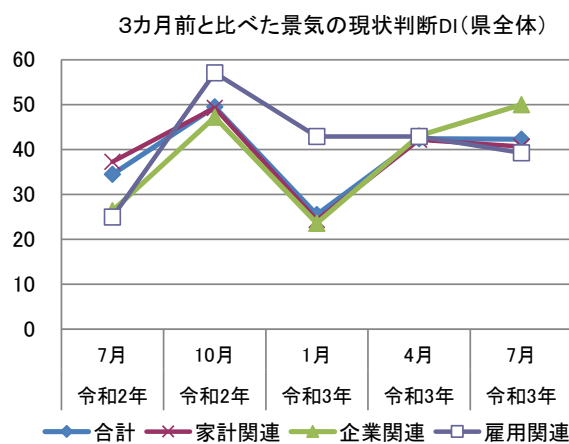
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

①DI

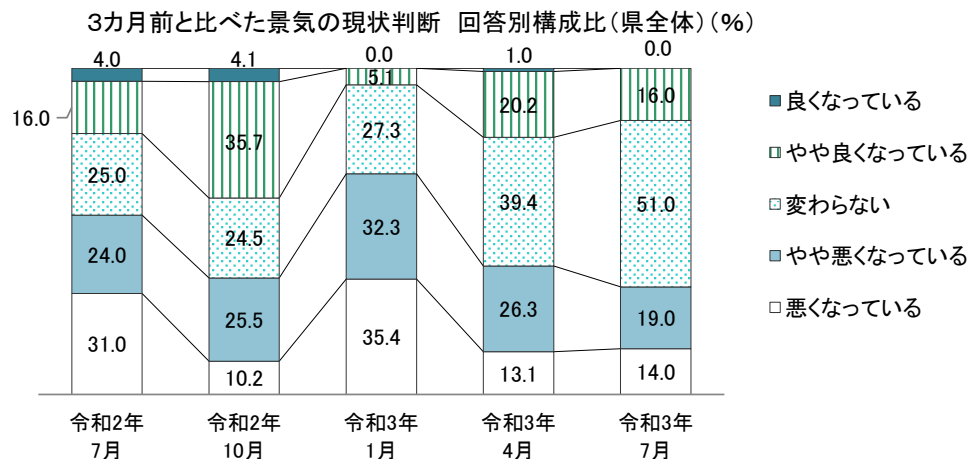
n = 100

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	34.5	49.5	25.5	42.4	42.3	▲ 0.1
家計関連	37.3	49.3	24.3	42.2	40.7	▲ 1.5
小売	45.0	45.0	28.4	44.2	39.2	▲ 5.0
飲食	22.9	47.7	8.3	39.6	35.4	▲ 4.2
サービス	37.0	56.7	25.0	41.3	43.5	2.2
住宅	29.2	41.7	33.3	41.7	45.8	4.1
企業関連	26.4	47.2	23.6	43.1	50.0	6.9
雇用関連	25.0	57.1	42.9	42.9	39.3	▲ 3.6



②回答別構成比 (%)

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良くなっている	4.0	4.1	0.0	1.0	0.0	▲ 1.0
やや良くなっている	16.0	35.7	5.1	20.2	16.0	▲ 4.2
変わらない	25.0	24.5	27.3	39.4	51.0	11.6
やや悪くなっている	24.0	25.5	32.3	26.3	19.0	▲ 7.3
悪くなっている	31.0	10.2	35.4	13.1	14.0	0.9



(2) 3カ月後の景気の先行き判断 ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

① D I

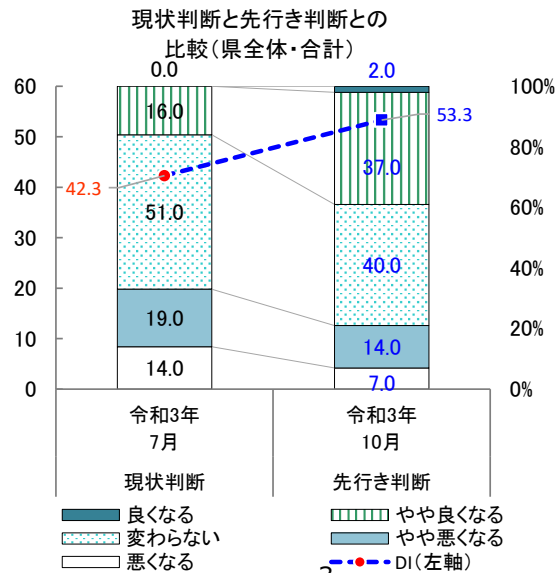
n = 100		令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	令和3年 10月	前期調査 との差
合 計		38.0	48.5	37.1	51.3	53.3	2.0
家計関連	家計関連	39.3	50.0	38.5	53.4	53.3	▲ 0.1
	小売	30.8	46.7	37.1	52.5	48.3	▲ 4.2
	飲食	27.1	47.7	33.3	56.3	64.6	8.3
	サービス	53.7	57.7	40.7	54.8	58.3	3.5
	住宅	41.7	37.5	45.8	45.8	33.3	▲ 12.5
企業関連		33.3	43.1	27.8	43.1	52.8	9.7
雇用関連		35.7	46.4	46.4	50.0	53.6	3.6

③ 今期の現状判断D I と先行き判断D I との比較

		現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計		42.3	53.3	11.0
家計関連	家計関連	40.7	53.3	12.6
	小売	39.2	48.3	9.1
	飲食	35.4	64.6	29.2
	サービス	43.5	58.3	14.8
	住宅	45.8	33.3	▲ 12.5
企業関連		50.0	52.8	2.8
雇用関連		39.3	53.6	14.3

・ 回答別構成比 (%)

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
良くなる	0.0	2.0	2.0
やや良くなる	16.0	37.0	21.0
変わらない	51.0	40.0	▲ 11.0
やや悪くなる	19.0	14.0	▲ 5.0
悪くなる	14.0	7.0	▲ 7.0



3. 地区別の動向

※下北地区については、サンプル数が少ないため、参考値とする。

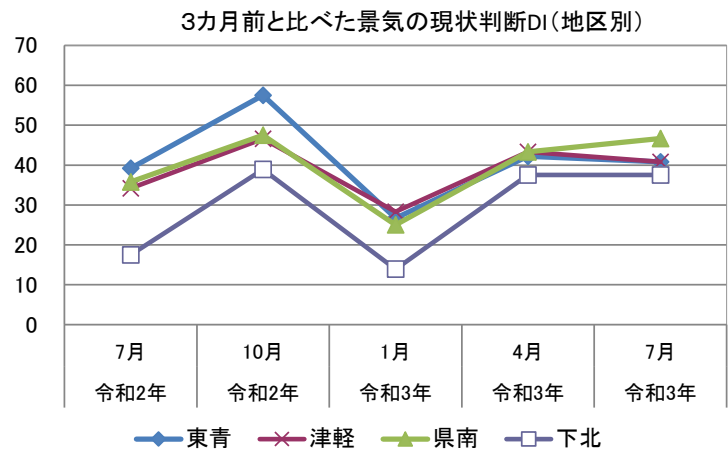
(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

① D I

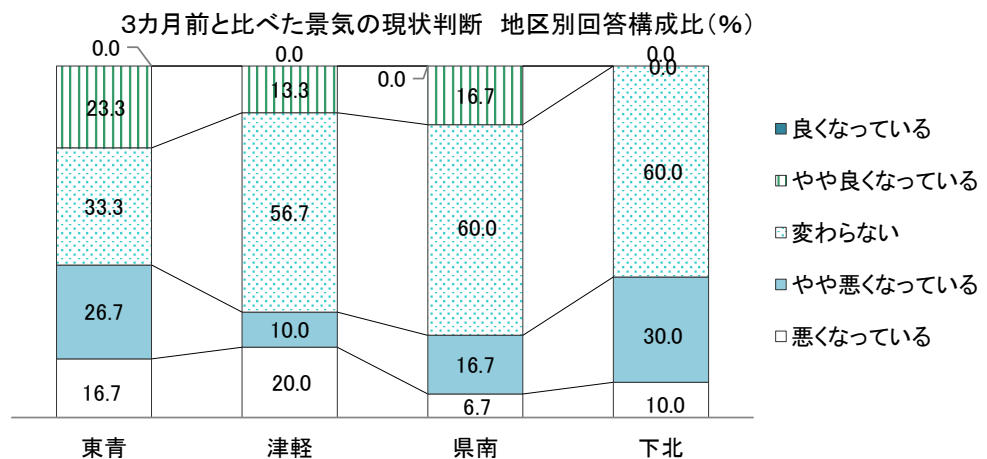
n = 100

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	34.5	49.5	25.5	42.4	42.3	▲ 0.1
東青	39.2	57.5	26.7	42.2	40.8	▲ 1.4
津軽	34.2	46.6	28.3	43.3	40.8	▲ 2.5
県南	35.8	47.5	25.0	43.3	46.7	3.4
下北	17.5	38.9	13.9	37.5	37.5	0.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	23.3	13.3	16.7	0.0
変わらない	33.3	56.7	60.0	60.0
やや悪くなっている	26.7	10.0	16.7	30.0
悪くなっている	16.7	20.0	6.7	10.0



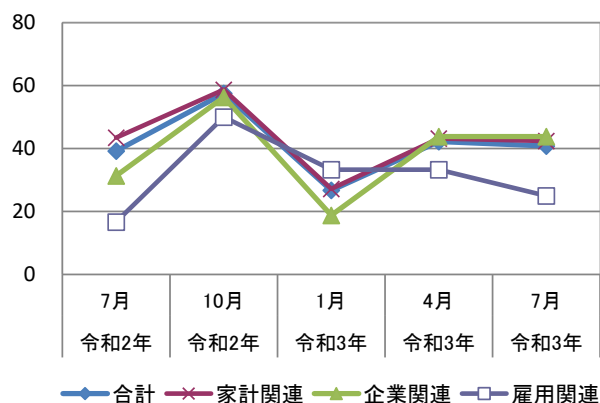
<東青地区>

①DI

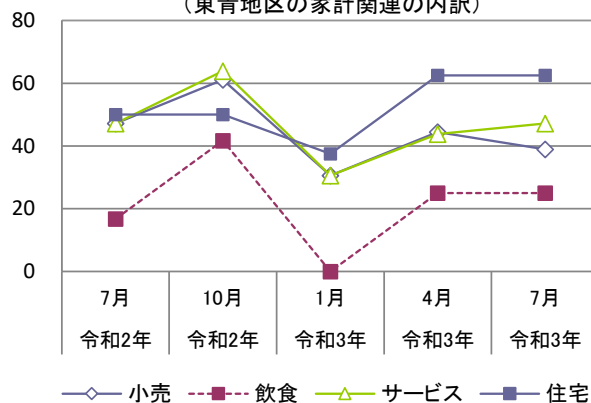
n = 30

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	39.2	57.5	26.7	42.2	40.8	▲ 1.4
家計関連	43.5	58.7	27.2	43.2	42.4	▲ 0.8
小売	47.2	61.1	30.6	44.4	38.9	▲ 5.5
飲食	16.7	41.7	0.0	25.0	25.0	0.0
サービス	47.2	63.9	30.6	43.8	47.2	3.4
住宅	50.0	50.0	37.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	31.3	56.3	18.8	43.8	43.8	0.0
雇用関連	16.7	50.0	33.3	33.3	25.0	▲ 8.3

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



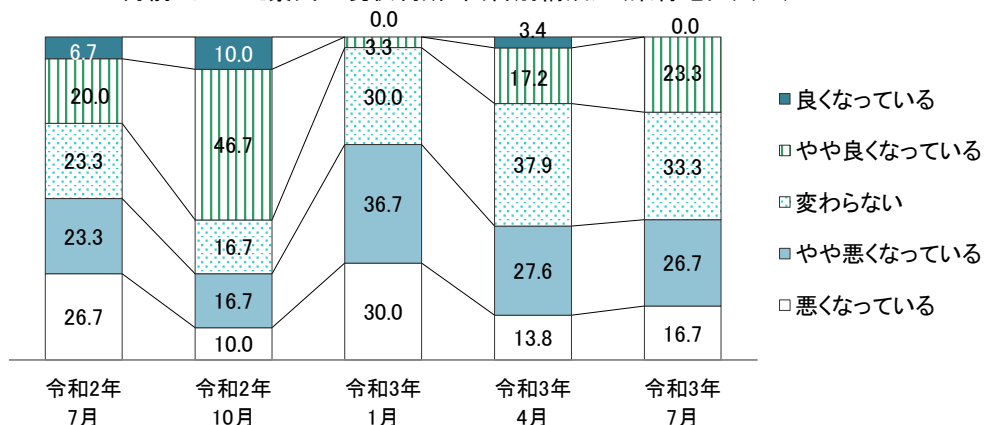
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	10.0	0.0	3.4	0.0	▲ 3.4
やや良くなっている	20.0	46.7	3.3	17.2	23.3	6.1
変わらない	23.3	16.7	30.0	37.9	33.3	▲ 4.6
やや悪くなっている	23.3	16.7	36.7	27.6	26.7	▲ 0.9
悪くなっている	26.7	10.0	30.0	13.8	16.7	2.9

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



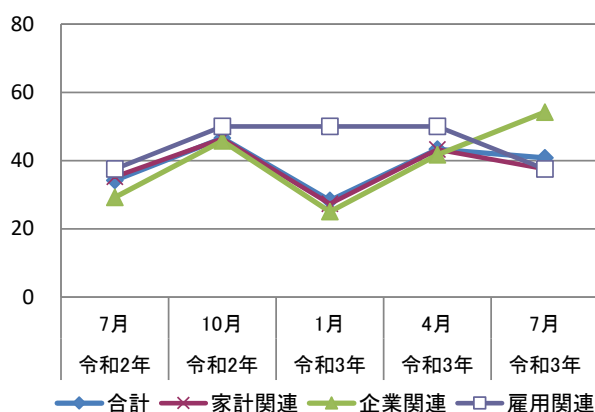
<津軽地区>

① D I

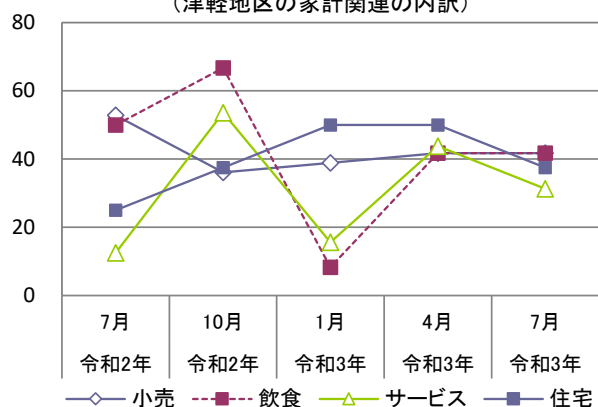
n = 30

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	34.2	46.6	28.3	43.3	40.8	▲ 2.5
家計関連	35.2	46.4	27.3	43.2	37.5	▲ 5.7
小売	52.8	36.1	38.9	41.7	41.7	0.0
飲食	50.0	66.7	8.3	41.7	41.7	0.0
サービス	12.5	53.6	15.6	43.8	31.3	▲ 12.5
住宅	25.0	37.5	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	29.2	45.8	25.0	41.7	54.2	12.5
雇用関連	37.5	50.0	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



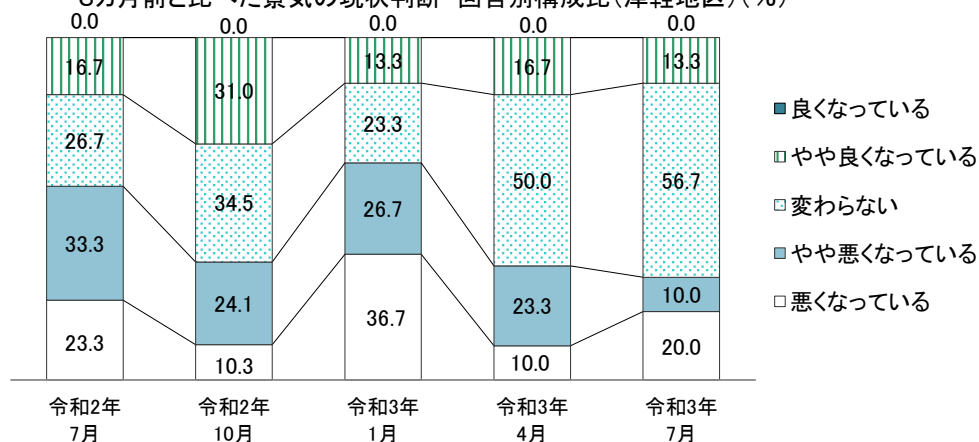
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	16.7	31.0	13.3	16.7	13.3	▲ 3.4
変わらない	26.7	34.5	23.3	50.0	56.7	6.7
やや悪くなっている	33.3	24.1	26.7	23.3	10.0	▲ 13.3
悪くなっている	23.3	10.3	36.7	10.0	20.0	10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



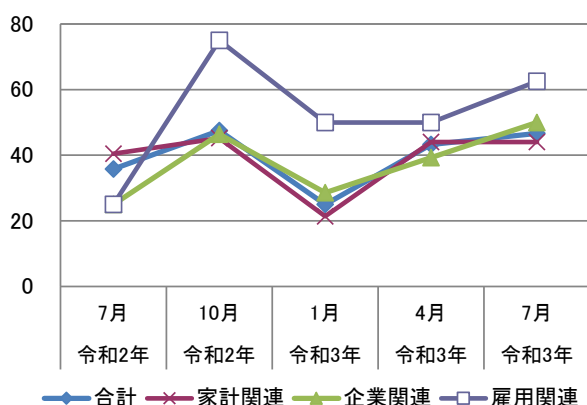
<県南地区>

①DI

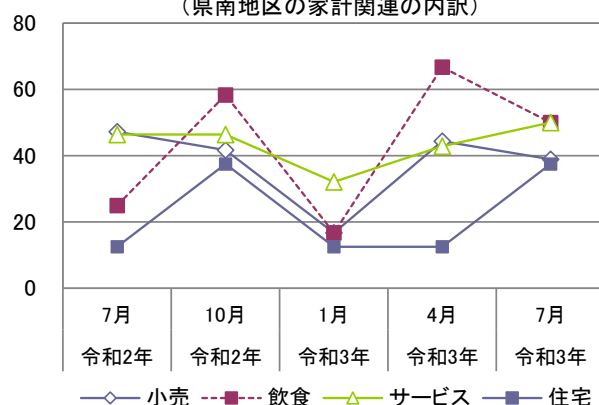
n = 30

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	35.8	47.5	25.0	43.3	46.7	3.4
家計関連	40.5	45.2	21.4	44.0	44.0	0.0
小売	47.2	41.7	16.7	44.4	38.9	▲ 5.5
飲食	25.0	58.3	16.7	66.7	50.0	▲ 16.7
サービス	46.4	46.4	32.1	42.9	50.0	7.1
住宅	12.5	37.5	12.5	12.5	37.5	25.0
企業関連	25.0	46.4	28.6	39.3	50.0	10.7
雇用関連	25.0	75.0	50.0	50.0	62.5	12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



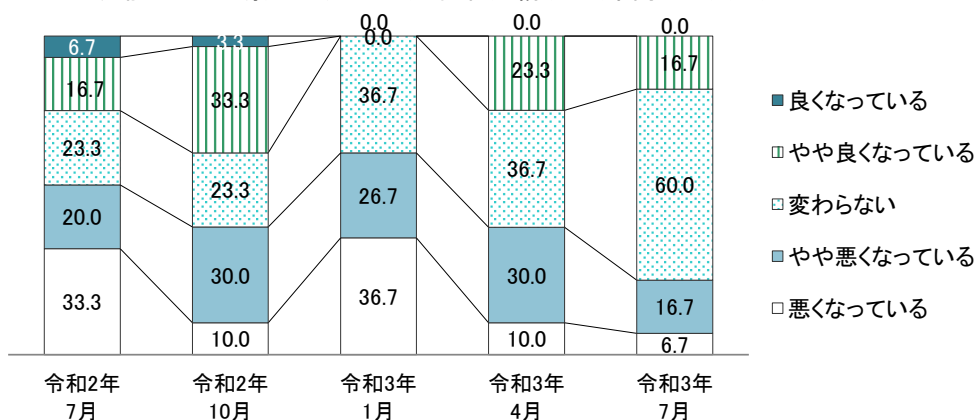
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	16.7	33.3	0.0	23.3	16.7	▲ 6.6
変わらない	23.3	23.3	36.7	36.7	60.0	23.3
やや悪くなっている	20.0	30.0	26.7	30.0	16.7	▲ 13.3
悪くなっている	33.3	10.0	36.7	10.0	6.7	▲ 3.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)

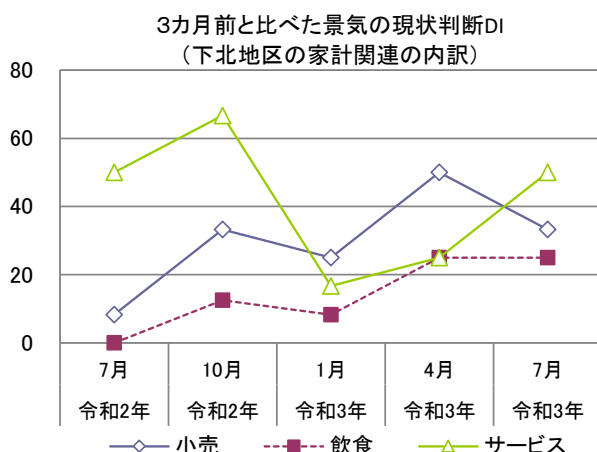
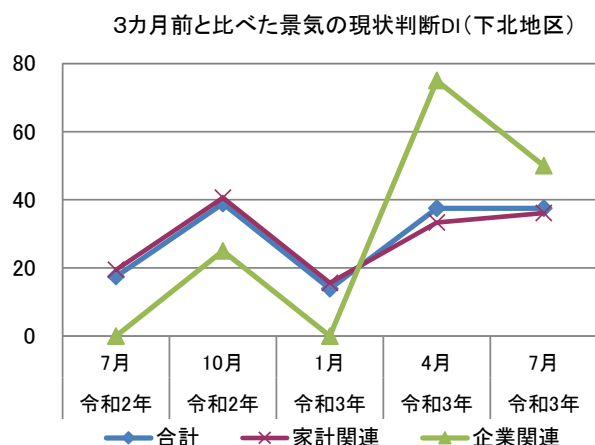


<下北地区>（参考）

①DI

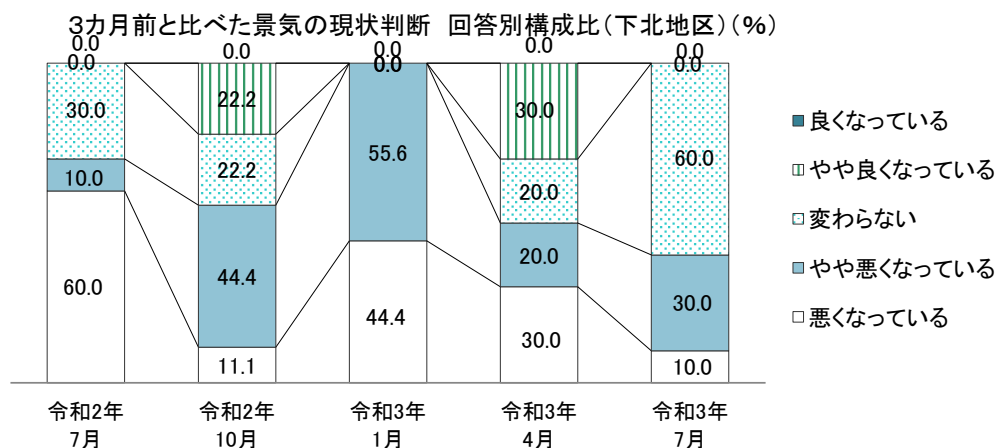
n = 10

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	17.5	38.9	13.9	37.5	37.5	0.0
家計関連	19.4	40.6	15.6	33.3	36.1	2.8
小売	8.3	33.3	25.0	50.0	33.3	▲ 16.7
飲食	0.0	12.5	8.3	25.0	25.0	0.0
サービス	50.0	66.7	16.7	25.0	50.0	25.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	25.0	0.0	75.0	50.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比（％）

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	22.2	0.0	30.0	0.0	▲ 30.0
変わらない	30.0	22.2	0.0	20.0	60.0	40.0
やや悪くなっている	10.0	44.4	55.6	20.0	30.0	10.0
悪くなっている	60.0	11.1	44.4	30.0	10.0	▲ 20.0



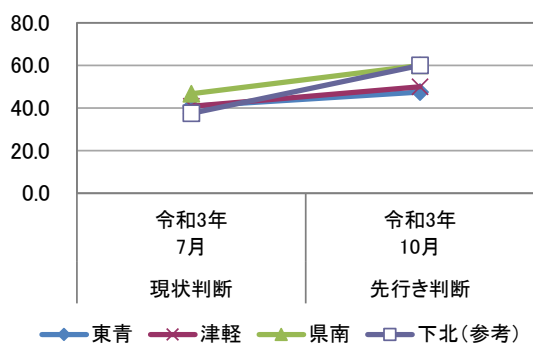
(2) 3カ月後の景気の先行き判断 ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

<地区別>

①今期の現状判断DIと先行き判断DIとの比較

n = 100	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計	42.3	53.3	11.0
東青	40.8	47.5	6.7
津軽	40.8	50.0	9.2
県南	46.7	60.0	13.3
下北	37.5	60.0	22.5

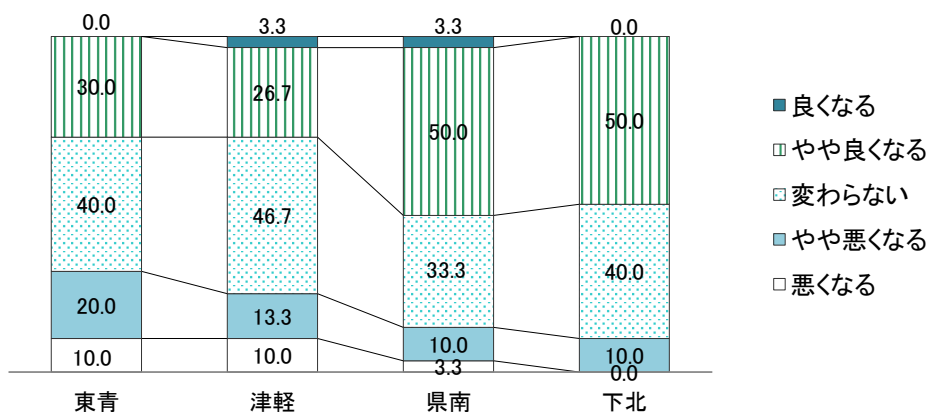
今期の現状判断DIと先行き判断DIとの比較
(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	3.3	3.3	0.0
やや良くなる	30.0	26.7	50.0	50.0
変わらない	40.0	46.7	33.3	40.0
やや悪くなる	20.0	13.3	10.0	10.0
悪くなる	10.0	10.0	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 地区別回答構成比 (%)



<東青地区> ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

① D I

n = 30

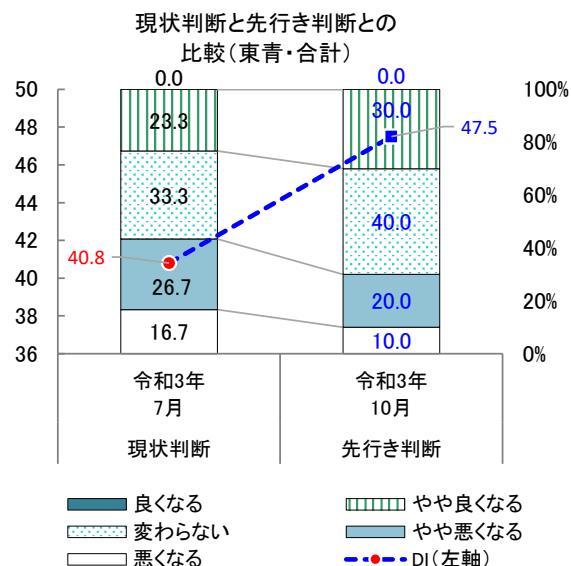
	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	令和3年 10月	前期調査 との差
合 計	35.8	49.2	33.3	50.0	47.5	▲ 2.5
家計関連	40.2	51.1	35.9	54.5	51.1	▲ 3.4
小売	25.0	52.8	41.7	52.8	44.4	▲ 8.4
飲食	25.0	58.3	16.7	58.3	66.7	8.4
サービス	61.1	50.0	33.3	56.3	55.6	▲ 0.7
住宅	37.5	37.5	50.0	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	12.5	43.8	25.0	37.5	37.5	0.0
雇用関連	33.3	41.7	25.0	33.3	33.3	0.0

③ 今期の現状判断 D I と先行き判断 D I との比較

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計	40.8	47.5	6.7
家計関連	42.4	51.1	8.7
小売	38.9	44.4	5.5
飲食	25.0	66.7	41.7
サービス	47.2	55.6	8.4
住宅	62.5	37.5	▲ 25.0
企業関連	43.8	37.5	▲ 6.3
雇用関連	25.0	33.3	8.3

・回答別構成比 (%)

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
良くなる	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	30.0	6.7
変わらない	33.3	40.0	6.7
やや悪くなる	26.7	20.0	▲ 6.7
悪くなる	16.7	10.0	▲ 6.7



<津軽地区> ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

① D I

n = 30

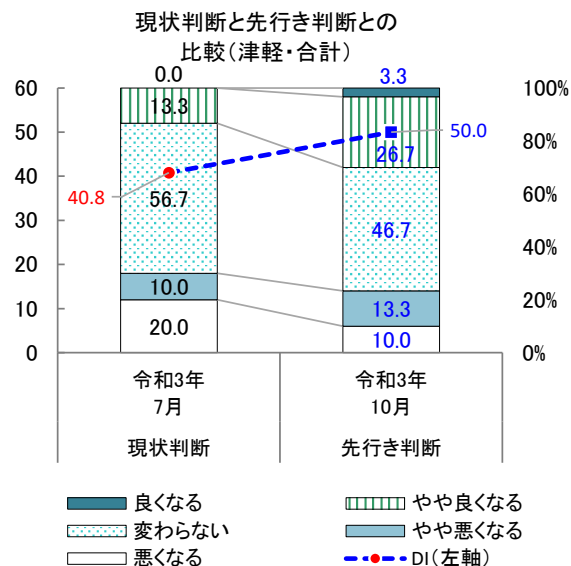
	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	令和3年 10月	前期調査 との差
合 計	42.5	49.1	42.5	54.2	50.0	▲ 4.2
家計関連	43.2	56.0	42.0	53.4	50.0	▲ 3.4
小売	47.2	58.3	38.9	52.8	41.7	▲ 11.1
飲食	33.3	50.0	41.7	66.7	58.3	▲ 8.4
サービス	40.6	64.3	43.8	50.0	62.5	12.5
住宅	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	45.8	33.3	33.3	50.0	45.8	▲ 4.2
雇用関連	25.0	25.0	75.0	75.0	62.5	▲ 12.5

③ 今期の現状判断 D I と先行き判断 D I との比較

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計	40.8	50.0	9.2
家計関連	37.5	50.0	12.5
小売	41.7	41.7	0.0
飲食	41.7	58.3	16.6
サービス	31.3	62.5	31.2
住宅	37.5	25.0	▲ 12.5
企業関連	54.2	45.8	▲ 8.4
雇用関連	37.5	62.5	25.0

・回答別構成比 (%)

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
良くなる	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	13.3	26.7	13.4
変わらない	56.7	46.7	▲ 10.0
やや悪くなる	10.0	13.3	3.3
悪くなる	20.0	10.0	▲ 10.0



<県南地区> ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

① D I

n = 30

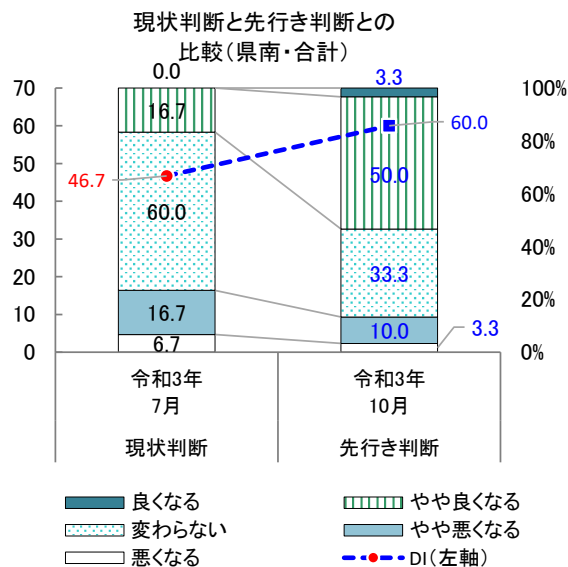
	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	令和3年 10月	前期調査 との差
合 計	38.3	47.5	37.5	48.3	60.0	11.7
家計関連	36.9	45.2	39.3	52.4	57.1	4.7
小売	25.0	33.3	33.3	50.0	55.6	5.6
飲食	33.3	41.7	41.7	58.3	66.7	8.4
サービス	53.6	60.7	46.4	57.1	60.7	3.6
住宅	37.5	50.0	37.5	37.5	37.5	0.0
企業関連	39.3	46.4	28.6	35.7	64.3	28.6
雇用関連	50.0	75.0	50.0	50.0	75.0	25.0

③ 今期の現状判断 D I と先行き判断 D I との比較

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計	46.7	60.0	13.3
家計関連	44.0	57.1	13.1
小売	38.9	55.6	16.7
飲食	50.0	66.7	16.7
サービス	50.0	60.7	10.7
住宅	37.5	37.5	0.0
企業関連	50.0	64.3	14.3
雇用関連	62.5	75.0	12.5

・回答別構成比 (%)

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
良くなる	0.0	3.3	3.3
やや良くなる	16.7	50.0	33.3
変わらない	60.0	33.3	▲ 26.7
やや悪くなる	16.7	10.0	▲ 6.7
悪くなる	6.7	3.3	▲ 3.4



<下北地区> (参考) ※表及びグラフでは各調査期の3カ月後の月で表記

① D I

n = 10

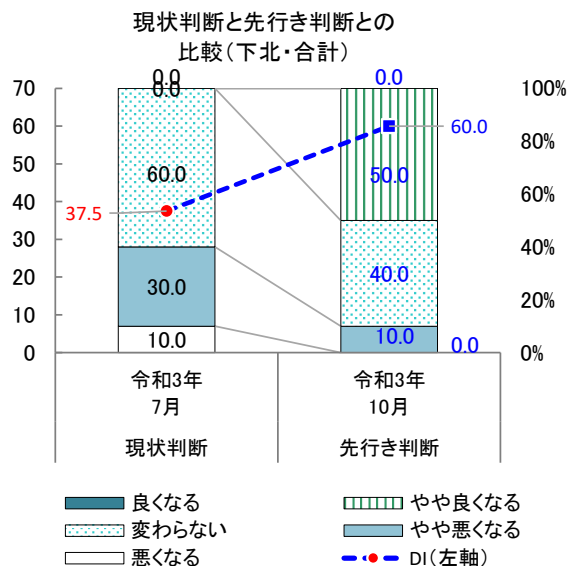
	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	令和3年 10月	前期調査 との差
合 計	30.0	47.2	30.6	55.0	60.0	5.0
家計関連	33.3	43.8	34.4	52.8	58.3	5.5
小売	16.7	33.3	25.0	58.3	58.3	0.0
飲食	16.7	37.5	33.3	41.7	66.7	25.0
サービス	66.7	58.3	41.7	58.3	50.0	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	75.0	0.0	75.0	75.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

③ 今期の現状判断 D I と先行き判断 D I との比較

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
合 計	37.5	60.0	22.5
家計関連	36.1	58.3	22.2
小売	33.3	58.3	25.0
飲食	25.0	66.7	41.7
サービス	50.0	50.0	0.0
住宅	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	25.0
雇用関連	-	-	-

・回答別構成比 (%)

	現状判断 令和3年 7月	先行き判断 令和3年 10月	差
良くなる	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	50.0	50.0
変わらない	60.0	40.0	▲ 20.0
やや悪くなる	30.0	10.0	▲ 20.0
悪くなる	10.0	0.0	▲ 10.0



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	都市型ホテル	宿泊者の利用は徐々に増えているが、宴会・食事については戻っていない。一定の会議需要等は継続的にあるものの、一般企業、保険、金融、官公庁等の動きがなく、販路が狭い状況でこちらは回復していない。
			住宅建設販売	前年同期比、受注大幅増のため。
			一般飲食店	4～5月青森市では介護施設で100人位のクラスターがあり、それに連鎖するようにクラスターが広がっていき、市民は全く経済活動を止めてしまいました。あのようなことは今までなかったです。それから本当にしずかです。
			ガソリンスタンド	コロナ禍の中での行動の仕方に慣れてきたのか、少しずつ人の流れが増えてきている。
			乗用車販売	当社でいえば車の販売業績も良く、お客様（法人様）の購入も今後の先を見据えて多くなってきた感があるため。
			商店街	厳しい寒さの影響で機器等の凍結による故障への修理及び買い替えへの対応が増加した。オリンピックや大リーグでの日本人の活躍を受けて、大型テレビの買い替え需要があった。高齢者のワクチン接種が進み、来客数が増加した。
		津軽	設計事務所	コロナの影響で控えていた計画も徐々に実行へとなっています。
			商店街	少しは良くなってきている。
			美容院	人流が段々と増えてきているように感じます。そのまま経済活動に繋がっているのでは？
		県南	旅行代理店	少しずつですが、出張などの手配ができています。
			衣料専門店	コロナウイルス感染状況次第。八戸市は比較的に感染が収まっており、ワクチン接種も始まっている為。
	企業	東青	経営コンサルタント	ワクチン接種が始まって自粛ムードが緩和され、購買活動が徐々に活発になりつつある。
			津軽 電気機械製造	生産のピークをむかえているため。
		県南	電気機械製造	海外からの受注が好調で、取引のある県内企業も忙し目の話をよく聞く。
			飲料品製造	ワクチンの接種も徐々に進んできており、少しずつコロナに対する雰囲気も和らいでいる。閉めていた飲食店が再開したり、人出も若干ながら増えてきている気がする。
変わらない	家計	東青	雇用 県南 人材派遣	日々の仕事に関して、3カ月前と比較すると、内容・売上も上向きに動き出した感があるように思うから。
			百貨店	4月・5月の市中感染拡大や、ワクチン接種を控える中での外出自粛が目立つ。
			美容院	全体的にコロナ禍に慣れて出歩く事が少なくなっているのでは。
			旅行代理店	景気が良くなっているとは感じない。
			設計事務所	曖昧な見方ですが職種によって偏っているのは確かです。その中で各々の活動範囲で鈍いながらも日々踏ん張って生き延びる経済活動が行われているように見受けられます。
			観光名所等	3カ月前も悪かったので同じ。緊急事態宣言によりツアーキャンセルあり。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	タクシー	状況を考えれば仕方ありませんが、未だに昨年と同じ事を繰り返しているように思えます。インバウンドはもちろん県外からの旅行客も当てにならず、また県外者が県内へ入り込んでくる事に対してもノー・サンキュー感が強いままです。全般的に近場の温泉にでも宿泊旅行に行ってみようとか、たまには家族で外食でもという気にもなれない状態に、この1年半ですっかり人間が慣らされてしまったようです。外出する事に不安を覚える方が多い以上、景気の回復はまだしばらく先の話になるのでないかと思います。
			コンビニ	客数や売上げが同じように思う。
			観光型ホテル・旅館	依然、宿泊キャンペーンもなく旅行に対する意欲は低いまま。
		津軽	旅行代理店	まだまだ新型コロナウイルスの影響が景気に悪影響している。
			都市型ホテル	観光・飲食業の景気は底のまま推移している。
			コンビニ	ワクチンがもっと進めば伸びると思う。お金を使うシーンが増す。
			レストラン	飲食店を利用するお客様が少ない。
		県南	レストラン	飲食店はまだまだお客様の来店率が悪いです。郊外は来店率が良いけれど、市街は静まりかえっています。全く密にはなりません。
			百貨店	前年は、一時金の支給で一瞬消費が上向いた時があったが、今年は要因が見当たらない。又、前年に引き続き七夕まつり、三社大祭など中止になっている。
			スナック	一次会はOK、二次会はダメという状況に変わらない。
			タクシー	想像していたほどの変化はない。ワクチン接種も2回目の接種を終えたら、もう少し人の動きが出てきてもいいのではないかと期待していたが残念。
			一般飲食店	まだまだコロナ禍の最中なので、良くなる経済になるとは考えられない状態です。陽性者も増えたり減ったりユーザーも一喜一憂し、まだまだ外出するには警戒しているようです。
			コンビニ	客数減少、客単価上昇の傾向は変わっていない。
			ガソリンスタンド	高齢者へのワクチン接種が始まり、先行き明るさは感じられるものの、一般への接種が進まず、自粛傾向が続いていることから。
			スーパー	ワクチン接種が始まったとしても、状況に変化はないと感じる。
			家電量販店	昨年1年間コロナの影響が有るプラス要素に動いて来ていたなかで、今後少し落ちて行く事が予想されるがまだ下がって来ていない(前々年とその前の年との比較から)。
			観光名所等	3カ月前と同様、目立った変化がない。
		下北	コンビニ	ワクチンが進んできたから。
			ガソリンスタンド	新型コロナウイルスにより相変わらず飲食店、宿泊施設は厳しい状況が続いているようです。色々な会合でも懇親会はなく、お弁当を渡して終わるのが当たり前になってきました。
			都市型ホテル	相変わらず、新型コロナウイルスの関係で人の動きが停滞したままの状態が続いています。
			一般飲食店	ワクチンを全県民がやり終えたらすこしは安心感も出るかも知れませんが、今のところ3カ月前も今も状況は変わらないと思う。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	下北	タクシー	悪い状況のまま。
	企業	津軽	経営コンサルタント	新型コロナウイルス感染症に対する危機感は多少薄れてきているように感じるが、依然としてクラスター発生に対しては敏感な状況にある。色々な会合等は中止もしくは飲食を伴う懇親会は中止の案内が多い。飲食店関係から5月より6月の方が客足がひどかったという話も聞いた。
			食料品製造	コロナウィルスの感染が治まらない限り経済の負の連鎖が止まらない。
			広告・デザイン	売上金額に変動がない。
		県南	紙・パルプ製造	新型コロナ対応が継続している。
			建設	コロナ感染は減少傾向にはあるが、まだ感染が続いており小康状態とは言えず、上向きといえる好転材料は見えてはいない。
			広告・デザイン	依然として今年のイベントは中止が多く、広告の集客する企画や仕事は、少ない。
		下北	食料品製造	去年の同時期よりは、若干いいと思うが、コロナ前に比べれば、まだまだ。
	雇用	東青	新聞社求人広告	新型コロナウイルス感染症の収束がいまだみられない。
		津軽	新聞社求人広告	コロナ禍が長引き、経済活動が停滞している。
		県南	新聞社求人広告	コロナ禍が続いているため。
やや悪くなっている	家計	東青	卸売業	飲食店の売上が昨年より悪い為。
			衣料専門店	春先にはいったん景気が上向いた。しかし、県内でのコロナ感染が増えだすと人の移動が途絶え昨年よりも深刻と考えている。
			家電量販店	去年は国民に10万円の定額給付金が支給され大型家電などが好調でしたが、その反動減が見られるためです。
			スーパー	来店頻度は横ばいですが、買上点数、客単価が減少しています。
		津軽	ガソリンスタンド	販売数量の落ち込み。
			一般飲食店	コロナ陽性者数は減少傾向にあるが、自粛傾向がまだまだ続いている。また、オリンピック開催に伴う人の流れで感染拡大が再発の可能性もある。
		県南	美容院	コロナの件で、出向き先がないとか、人との接触をさけているせいか、いつもの来店サイクルが長くなっています。
			設計事務所	持久戦が長引き、自分ではどうしようにもなくなっている。
			一般小売店	3カ月前はコロナワクチンは、医療関係者だけで人ごとだったが、65才以上にワクチンの予約の知らせが来てからは、自分の事として認識し、以前より厳しくコロナを受け止めているから。
		下北	スーパー	今日までに発生が無かったが近隣にて発生したため。外出自粛が一気に加速し来店客数が減少し売上減とお買物時間が短い。
			レストラン	売上が前年より落ちている為。
	企業	東青	食料品製造	取引先の注文がなくなった。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	企業	県南	経営コンサルタント	コロナの影響で中小の宿泊業、飲食業は壊滅的です。いいのは、運輸、大手小売りなどでしょうか？自粛空気が経済を停滞させていると思います。
			食料品製造	先行きの不透明感。
	雇用	東青	人材派遣	人材オーダーが急激に減少したため。
		津軽	人材派遣	夏祭りも中止が決まり、街に活気が戻らない。
悪くなっている	家計	東青	一般小売店	春先の異動時期は否応なしの人流、購買はあったが落ち着いてしまった。
			スナック	勿論コロナ禍のせいに決まっている、コロナが憎い。
			競輪場	仕事環境の中での顧客の動向から見ると入場者・売上の減少が続いているため「景気が悪くなっている」と回答したが普段の生活では、人出も多く逆に上向いている様に感じる。ただ4月から転勤で異動してきたばかりのため、その感覚が合っているのかは分からないが・・・
		津軽	住宅建設販売	建築木(住宅建築)では、ウッドショックに伴い、納期が遅れ始め、8月、9月以降の着工準備に影響が出ている。
			一般小売店	前の3カ月は前年比90%台でしたが、この3カ月は80%を切ってしまった。前年の6月までがキャッシュレスで5%バックがあったことにもよるが。
			観光名所等	宿泊施設や料理飲食店を中心に客足が全くなく静まりかえっている。
			衣料専門店	来客数減少、売上減少。
			パチンコ	売上が落ちているので。
		県南	商店街	年度末や新年度の時期は必要最低限の動きはあったように感じるが、今はほとんど感じられない。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	津軽	美容院	オリンピックやワクチンの普及など明るい話題の中に今までの我慢やストレスを発散させたいという皆の期待感を感じる。
		県南	レストラン	ワクチン接種が終わると外食する人が増えると思う。小人数での宴会、会食が増えてほしい。
やや良くなる	家計	東青	都市型ホテル	昨年からオリンピックまでには回復していると想定していたものの、結果はそうならなかった状況から、良くなるとは言えないが、ワクチン接種の進捗と感染者数の減少傾向から消費マインドは戻っていくと思われる。マスク着用の弊害を含め、新しい生活様式と言われるもののアップデートが行われ、変異ウイルス対策と外国人の流入が相まって完全な回復と考えれば、時間はかなりかかると思われる。
			商店街	ワクチン接種が広がることにより、世の中が明るい方向に向かうことに期待している。
			一般飲食店	正直、良くなって欲しいと思う気持ちが強いです。冷静になって世の中を分析する余裕がなく、ワクチンがいき渡って落ち着いて、次第にもどって欲しい。
			観光名所等	秋に団体予約が入っている。
			百貨店	ワクチン接種が進めば客足も戻るのではないかと期待します。
			レストラン	ワクチンを受ける事により今よりは人も出るのでは？
			乗用車販売	今より良くなって欲しいと思っているし、周りの経済的な動きも良くなっていると思います。個人の購買意欲も上がってきているように思えるため。
			観光型ホテル・旅館	宿泊キャンペーン開始の情報あり、大変期待しているが、ぜひ途中で中止せず実施してほしい。他県では既に開始し、隣県からも対象にしている県も多い。東北域内を対象にするくらいの検討をしてほしい。
		津軽	一般飲食店	ワクチン接種が今よりも進むため。
			都市型ホテル	ワクチン効果に期待する。
			コンビニ	人の動行次第、去年よりは良くなってると思いたい。
			旅行代理店	ワクチン接種が増えてくる。
		県南	旅行代理店	コロナワクチンが若年層にもゆき渡るころなので、また更に景気回復につながると思う。
			衣料専門店	コロナウィルス感染状況次第。八戸市は比較的に感染が収まっており、ワクチン接種も始まっている為。但し、県内の祭関係は中止となったが、オリンピック開催含め人の移動が発生することにより、感染状況が悪化した場合は著しい悪化も想定される。
			タクシー	期待感を持っている。かなりの数の人達がワクチン接種を終えるのではないかと。しかしながら、政府のワクチン配布量が因分少なくなるとか？
			百貨店	8月は首都圏の緊急事態宣言により帰省客など期待できない要素があるがワクチン接種が進むにつれて状況は改善すると考えている。
			コンビニ	気温上昇・オリンピック・夏休み人の動き活発化。
			一般小売店	ワクチン接種者が増えて、購買にも足が向くと考え。
		下北	コンビニ	ワクチン接種が進むため。
			スナック	ワクチン接種により、人の動きが変わる事を願います。

やや良くなる	家計	下北	スーパー	ワクチン接種が進みコロナ発生が抑制され消費活動が少しずつ改善。今は余裕がない状態が続いているので接種により改善されていくのではないかと考えます。
			レストラン	ワクチン接種が進んでいる為。
	企業	東青	経営コンサルタント	ワクチン接種が進み購買活動は高まってくると思われる。
			津軽	65歳以上の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種がどんどん進んでいる。今月から職場単位での接種も開始されていく。土日の大型店舗の買い物客はとて多く、通常通りレジ前で混雑している様子が見られるようになった。雇用調整助成金の申請期間も8月まで延長されることになったので、必要な事業所は活用し雇用を維持してもらいたい。年内はまだ油断はできないが、希望を込めてやや良くなっていった欲しいと期待する。
		県南	紙・パルプ製造	新型コロナのワクチン接種が進み、経済活動が少しずつ回復することへの期待感。
			経営コンサルタント	ワクチンがある程度いきたれば、景気浮揚につながると思います。消費者は今まで我慢していた分、消費行動が爆発的になるかと。
			電気機械製造	新型コロナの感染拡大のリスクが心配だが、それさえなければ3カ月後も製造業の工場は忙しいと思われる状況です。
			飲料品製造	業界としてもすでに限界で、何かしら方法を模索しながら動かざるを得ない状況。少しでもましになるように必死である。
			建設	3カ月後には65歳以上のワクチン接種も終わり、また64歳以下も8月～10月頃に予定されていることから、次第に人の動きも出てきて消費の拡大は予想される。
		下北	食料品製造	オリ、パラも終わり、ワクチンも進めば、人流も増えると思うから。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	広くワクチン接種が浸透することで、消費動向が上向いていくと思うから。
		県南	新聞社求人広告	7/1の記事で10月中にはワクチン接種が済むとのこと。
			人材派遣	仕事の内容（受注）や売上が上向いているということと、この先の見通し（コロナ）が少しずつではあるが見えてきていると話すお客様もいるため。
変わらない	家計	東青	卸売業	ワクチン接種により県外からの観光客が増えると思うがそれによってコロナ感染者が増えるかもしれない。
			コンビニ	良くなる要素があまりみあたらない。
			旅行代理店	コロナの影響でまだまだ厳しいと思います。
			ガソリンスタンド	ワクチン接種の遅延により、人々が自由に行動できるようになるまでは、まだ時間が必要。
			衣料専門店	ワクチン効果を期待していた、報道数値から効果は少しずつ表れてきたが反映されていない。各地の夏祭り中止、オリンピック無観客で期待した景気浮揚が出来ないのでは昨年以上の景気停滞感がある。各地でプレミアム商品券が発売されているので期待したい。
			美容院	まだまだ変わらないでしょう。
			設計事務所	恐らくオリンピックの成否が大きく左右すると思います。良くなったとしても当たり前の程度、むしろ悪い結果であれば相当の大きなダメージが日本全体に押し掛かるように思います。
			タクシー	3カ月位の短い時間では変わらないだろうという意味です。むしろ無理やり開催した五輪後の東京の感染状況により、地方都市まで影響を受けて景気が更に悪化してしまうという危険性すら含んでいると思われる。いまだワクチン頼りのみの景気動向にも不安が一杯でなりません。

変わらない	家計	東青	スナック	全く解りません。飲食業は良くなる訳がありません。
		津軽	設計事務所	昨年と比較すると民間の仕事は受注量が安定してますが地元自治体発注の仕事は昨年と変わらず乏しいです。
			商店街	コロナ感染者数が減り、ワクチン接種が順調にすすんでいく事を期待している。
			レストラン	先が読めない。
			ガソリンスタンド	コロナの終息が見込めず景気回復の目処がつかない。
		県南	美容院	五輪とコロナの不安でまだまだ気づかいが必要と思われる。
			スナック	ワクチン次第。
			観光名所等	特に良い変化がおきる状態でないため。
			スーパー	今年のGWがそうだったように、お盆商戦も昨年と同じ傾向と予測。アンケート結果からもほぼ確実。
			一般飲食店	コロナワクチン接種しかコロナ禍を脱することはできないように思われる。それも後手後手の状態が続いている現状なので今年中の経済も回復は疑心暗鬼です。またボーナスについても公務員や、特定の方は受給あるが他の方はゼロの様相を呈している。この出費が多い月には大きな痛手で、他に使う余裕はないと感じています。
			卸売業	コロナ感染の状況次第だと思う。
			ガソリンスタンド	コロナ感染症の状況次第だと思われるが、当地において、未だワクチン接種の見込みすら、未定の発表であることから、往来の自由は難しいものと思われる。
			パチンコ	今現在コロナが終息しておらず、景気が良くなるとは思えない。
			設計事務所	良くなる要素が少ない。
		下北	ガソリンスタンド	ワクチン接種も大体終わり、明るい兆しが見えてきましたが、オリンピック開催の影響で感染拡大が予想されるので、どうなるのか。
			都市型ホテル	ワクチン接種も思うように進まず、3カ月位では景気の上向きは期待出来ない。
			一般飲食店	むつの人の多くは、県内でコロナ感染者が出たと言えば自分の所の場所でもなくても全然出なくなる。
			タクシー	ワクチン接種が若い方まで時間がかかるので3カ月後ではまだ変わらないと思います。
	企業	津軽	広告・デザイン	工事物件数、見積り依頼件数の増減変化なし。
		県南	広告・デザイン	現時点では、どのようになるか予想がつかない。
	雇用	東青	新聞社求人広告	ワクチン接種が完了したとしても、当面は、慎重に状況を見極めながらの経済、生活が続くと思うので。
			人材派遣	ワクチン接種の進捗遅延などでまだ先の見通せない状況のため。
		津軽	人材派遣	新型コロナ感染状況は経済と連動するため、感染者が増えれば経済に悪影響、減少すれば改善傾向。現在の新型コロナ感染状況は減少傾向とは言えず、景気の悪い状況は3カ月は続くと思う。ひとつの鍵はワクチン接種。安定したワクチン供給と接種に期待したいところ。
やや悪くなる	家計	東青	住宅建設販売	コロナよりもウッドショックの影響が今後、響いてくると思われるため。
			家電量販店	東京都に4回目の緊急事態宣言が7月12日から8月22日まで発令され、東北地方への盆期間の帰省客が少なくなると見込まれるためです。
			競輪場	仕事上からの回答となると上向く兆し、材料が見当たらないため悪くなるとしか回答出来ない。

やや悪くなる	家計	津軽	観光名所等	コロナワクチンが少し出回ってきた。それにつれ少し動きがみられ、オリンピックで賑わいそうと思われたが、2020車両もひっそり通過してしまふ。ただ、日常的に比較的景気に判断されない業種の関係家族などは、買い物など日常と変わらず。ワクチン接種希望者の一巡までは落ち着かない。
			パチンコ	良くなる材料が何もないので。
		県南	家電量販店	昨年はコロナ特別給付金があった事、外出の制限がある中、家電の需要は大きく伸びた形となったことの反動が出てくる。
	企業	東青	広告・デザイン	ワクチン供給の不透明感と東京オリパラ終了後の感染拡大の懸念。
			建設	月を追うごとに受注環境が悪化している。
		津軽	電気機械製造	部品の生産が徐々に落ちて行くため。
		県南	食料品製造	コロナの感染拡大。
悪くなる	家計	東青	一般小売店	ねぶた祭、二年連続中止の影響は甚大。
			スーパー	東京オリンピックが無観客、東京都が4度目の緊急事態宣言。かなりの影響があると思います。
		津軽	一般小売店	コロナがどうなるか見通しがたたないの。
			住宅建設販売	ウッドショックに伴い、納期が遅れ始め、8月、9月以降の着工準備に影響が出ている。(政府による対策も鈍く、対外交政策がなされていない。)
			衣料専門店	コロナ禍で外出自粛。
		県南	商店街	ワクチン接種は進むとは思うが、オリンピック、パラリンピックでの感染拡大の影響が少なからず残ると思われる。
	雇用	東青	求人情報誌	コロナワクチン効果がどこまで？

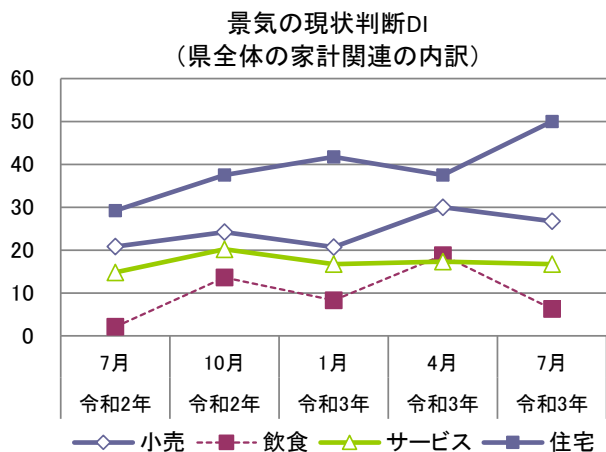
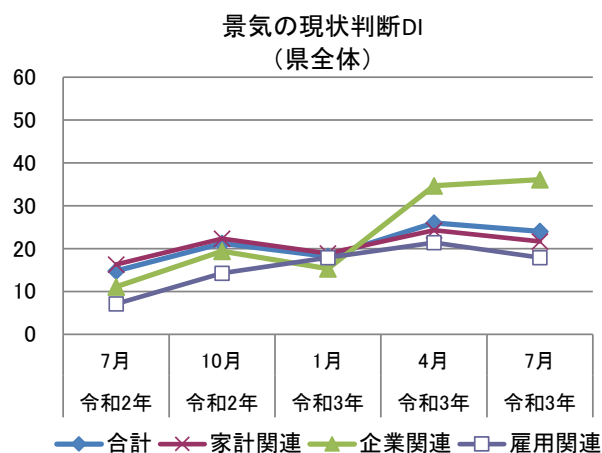
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

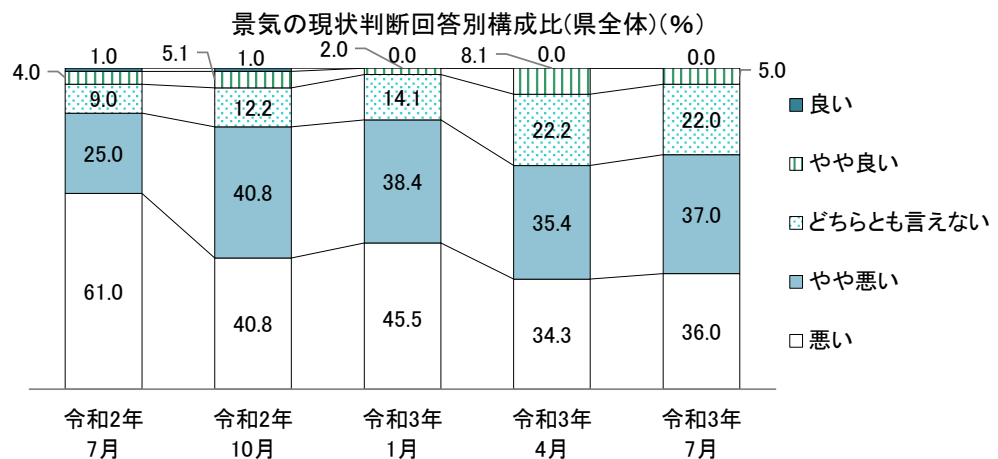
n = 100

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	14.8	21.2	18.2	26.0	24.0	▲ 2.0
家計関連	16.3	22.3	18.9	24.3	21.7	▲ 2.6
小売	20.8	24.2	20.7	30.0	26.7	▲ 3.3
飲食	2.1	13.6	8.3	18.8	6.3	▲ 12.5
サービス	14.8	20.2	16.7	17.3	16.7	▲ 0.6
住宅	29.2	37.5	41.7	37.5	50.0	12.5
企業関連	11.1	19.4	15.3	34.7	36.1	1.4
雇用関連	7.1	14.3	17.9	21.4	17.9	▲ 3.5



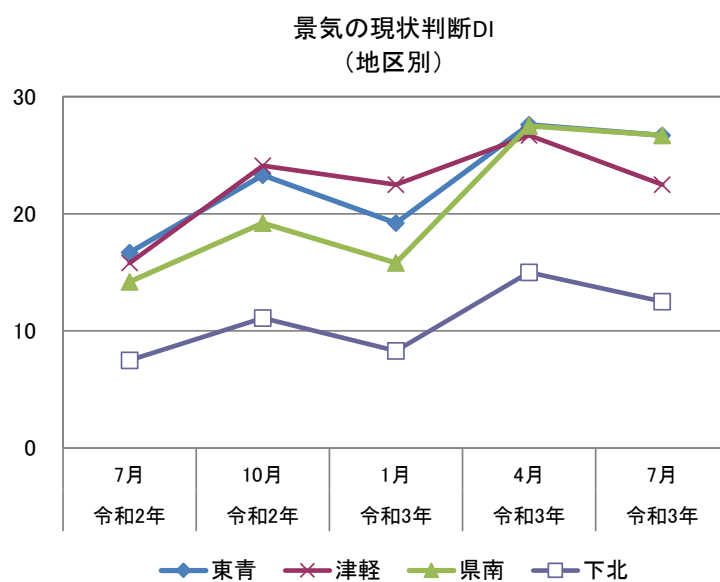
②回答別構成比 (%)

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
良い	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	4.0	5.1	2.0	8.1	5.0	▲ 3.1
どちらとも言えない	9.0	12.2	14.1	22.2	22.0	▲ 0.2
やや悪い	25.0	40.8	38.4	35.4	37.0	1.6
悪い	61.0	40.8	45.5	34.3	36.0	1.7



③地区別DI

	令和2年 7月	令和2年 10月	令和3年 1月	令和3年 4月	令和3年 7月	前期調査 との差
合 計	14.8	21.2	18.2	26.0	24.0	▲ 2.0
東青	16.7	23.3	19.2	27.6	26.7	▲ 0.9
津軽	15.8	24.1	22.5	26.7	22.5	▲ 4.2
県南	14.2	19.2	15.8	27.5	26.7	▲ 0.8
下北	7.5	11.1	8.3	15.0	12.5	▲ 2.5



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	百貨店	プレミアム付商品券発売に伴い、食品中心に6月よりも売上は回復している。
		スーパー	プレミアム付商品券がプラスになるように願っています。
		衣料専門店	リーダー不足と責任者探し、まったく不毛な事である。6月上旬の「弘前さくらまつり」感染源の話は県民の必死な努力を無にしたばかりでなく積極姿勢をくじけさせた。
		一般小売店	新青森駅の売店の売上が昨年を上回っているとの事。大人の休日倶楽部等も手伝ってワクチン接種を終えた層の動きが活発化しているようだ。昨年に比べれば人流は多くなりそうだ。
		商店街	変異株によるコロナ感染症の再拡大などが景気に大きな影響を与えることを懸念している。
		一般飲食店	東京に緊急事態宣言が出されると青森も引きずられるように全てがうごかなくなってしまう。何とか安心して暮らせるように政策を実行して下さい。
		レストラン	今はワクチンの事オリンピックの事などで、国も行政も、どう対処しているのか、はっきりとした答えがでないというのが、事実。よって国民はもっとわからない状態だと思ひ、どうしていいかわからない。
		スナック	言葉が出ません。オリ、パラが終わるまで景気が良くなりません。厳しい一言です。
		都市型ホテル	助成制度や宿泊キャンペーンが活発化し、経済の復興を目指しつつも、社会福祉面や税制面では課題が増えて後ろ倒しされている状況。外食産業では青森でもデリバリーやテイクアウト文化を根付かせることになったが、衛生面や労働者の雇用状況等今後問題が表面化すると思われる。
		観光名所等	東京都に緊急事態宣言が発令されても、首都圏から個人のお客様はお越しになっている。
		タクシー	青森市に於いても料理宅配の専門会社が次々と動き始めており、よくその配達人の姿を見かけます。今は始まったばかりなので珍しがられ利用されていますが、この配達サービスも最終的には価格競争に向かうことになるのでしょうか。また配達中の事故やトラブル発生時などの対処いかんによって、また更に雪が降り始めたら果たして世界一といわれる降雪都市でこのサービス業が通用し続けられるのかを疑問に思っています。
		美容院	自分の年も高齢に入るので回りの者は、もう動かないのに慣れてしまっている。
		競輪場	プレミアム商品券の効果に期待したいところではあるが。
		住宅建設販売	ウッドショック、資材の値上げラッシュがひどく進んでいる。
	津軽	コンビニ	建設業は、あまりコロナ等の影響はうけてない様子。
		一般小売店	感染が増えると人がパツリ出歩かない。観光・飲食は大変と思うが商店街もひどい状況。
		商店街	コロナ変異種が増えてきていて、ワクチン効果があまりないのもある、かなり不安である。
		観光名所等	商工会議所に新規の加入者が目立つ。株取引、マスクや検温機、消毒液、コロナ禍需要など景気のいい人たちがみられる。家屋新築や改造工事がみられ、木材の値上がりが見られる。
		旅行代理店	身の回りでも非常に早くワクチンの接種が進んでいると思う。
家計	県南	衣料専門店	地域プレミアム商品券が各地で発行されている計画があるが、このコロナ禍の状況から学んでいるものが少ないのは残念。今、求められている施策はシンプル・わかりやすい・早い。ある地域のプレミアム商品券を例にとると、 ・10,000円で13,000円の額面（8,000円共通券/5,000円応援券）※応援券は百貨店/スーパー/ホームセンター除外→わかりづらい、使いにくい、且つ、商品券販売店（引換店）は応援券除外の百貨店/スーパーに依頼する無恥。私案ですが、同じプレミアム内容ならば共通券を販売金額と同じ10,000円とし応援券を3,000円とした方が良かったのではと思います。
		商店街	ドラッグストアは少しは落ち着いたが、食品スーパーとホームセンターは人出が多いように感じる。
		スナック	ワクチン次第だと思う。
		観光名所等	4月の霜により、昨年に続き、さくらんぼが不作で品薄のため、高値である。

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	タクシー	オリンピックが開催される。いつもだったら盛り上がり経済的にもかなり影響があったのだが、今回はあまり盛り上がらない。新型コロナウイルスも「新種株」のウイルスが出てまだまだ皆さん警戒を緩めていない。
		美容院	ワクチンや有効な治療薬が出来て、広がらない確信がないとまだまだ不安な行動しか出来ないのでは？
		ガソリンスタンド	先頃の報道により、県内各市町村のワクチン接種の見通しが発表になっていたが、八戸市のみ未定という発表で、周りでは行政に対する不信感が大きくなっている。
		設計事務所	ウッドショックなど。
		住宅建設販売	物価上昇を非常に感じる。
	下北	コンビニ	20代の従業員で、ワクチン接種日と、次の日休むようにと病院で言われた。過剰反応ではと思った。
		スーパー	地域行事の中止に伴い売上構成比が高い関連商品が不振で、行事を模したTシャツなどが裏用品から土産品・贈り物に変化している。
		一般飲食店	大きなスーパーとかお店ではあまり外出が出来ないせいもありますが、買いための傾向が目立つ。
		ガソリンスタンド	4月から原油が上がり続けているので家計や会社の経費の圧迫が気になります。
企業	東青	建設	イベント等等はもはや「すべて中止」「開催するのは悪」という雰囲気となっている。
		経営コンサルタント	米国の住宅供給の増大による木材の輸入減や建設資材の高騰など建設業界への影響や、半導体の供給制限により様々な分野への影響が懸念され、物価上昇除々に地方経済に影響が出てくると思われる。
		広告・デザイン	首都圏の企業がZoomによるセールス攻勢をかけている。
	津軽	飲料品製造	コロナワクチンを接種しても、他の変異株に対応できるのか。
		電気機械製造	原材料（金属材）の入手困難な状況が続いている。
		建設	オリンピックがいよいよ開会されます。無観客とはさびしい、これもコロナの影響。経済効果も期待していたのに、とても残念。家で応援します。ねぶたも2年連続中止、くやしい。業界的に木材不足がいつ迄続くのか不安だ。
		広告・デザイン	自由闊達な営業活動の制約が未だに続いており経営に苦慮している。
	県南	電気機械製造	都市圏の新型コロナ拡大は大きなリスク。また青森も巻きこまれないか心配。大手企業の集会コンベンなど心の緩み、慣れ、あと少しなのに待てない心の問題がある。
		広告・デザイン	県として、救済する、支援することを考えて欲しい。このままでは、コロナが終息する前に会社がもたない。
	下北	食料品製造	年一番の稼ぎ時である、各地の祭りが、2年続きで無い事に皆さん元気をなくしてます。
雇用	東青	新聞社求人広告	夏を迎え、県外からの人の流入が始まっているように思います。夏休み、お盆にかけて、首都圏の感染再拡大の影響が本県に出ないか不安です。
	県南	人材派遣	今まで滞っていた経済の流れが、一部を除き動き出してきたように感じるから。（お客様・提携会社含む）

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に反映する現象を観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地 区	対 象 地 域	調 査 客 体 数			
		合計	家計	企業	雇用
東 青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県 南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下 北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小 売	コンビニエンスストア、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲 食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ店、競輪場、ガソリンスタンド
	住 宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由

② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由

参考1 景気の現状判断

参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、景気の現状または先行きに対する5段階の判断それぞれの所定の点数に各判断の構成比(%)を乗じて算出している。

評価	良くなって いる	やや良く なっている	変わらない	やや悪く なっている	悪くなって いる
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が「(景気は)変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方方向性を表す目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ

tel : 017-734-9166 (直通)

fax : 017-734-8038